

令和 7（2025）年度 柏崎市水害対応総合防災訓練 ポイント

1 新たに指定された浸水想定に基づく避難訓練

- (1) 洪水ハザードマップによる浸水想定を基に避難行動の確認を地域で行う。
- (2) 北条地区町内ごと、優先避難所・地区集会場などの指定避難所への避難や自宅 2 階への垂直避難など避難行動を行う。
- (3) 河川水位の状況に対応した 1 次避難場所から 2 次避難を行う（一部の町内会のみ）。

2 要配慮者の安否確認および移送支援

- (1) 地域自主防災組織が主体となり、配布されている要配慮者名簿を活用し安否確認を行う。
また、安否情報はコミュニティセンターで集約し、災害対策本部へ伝達する。
- (2) 自主防災会を中心とした協力体制のもと、要配慮者の避難支援を行う。
- (3) 杉平町内会の要配慮者に対する避難支援を行う（自衛隊）。

3 全職員を対象とした訓練

- (1) 道路冠水などの被害状況を考慮した輸送ルートによる物資輸送訓練。
- (2) 避難所開設訓練の実施（北条コミュニティセンター、北条小学校、北条中学校の 3 カ所）
ア 新たに導入したビジネスチャット「logo チャット」を活用した職員参集訓練
イ 避難所開設・閉鎖訓練および備蓄物品の確認
- (3) 北条コミュニティセンターでは上記訓練に加え、地区避難者受け入れなどの訓練を行う。
ア 新潟県が導入予定である災害時の避難支援者システム（模擬マイナンバーカード・防災アプリ）を活用した避難所受け付け訓練
イ ペット同行避難受け入れ、ペット避難スタータキットの使用訓練
ウ 福祉避難室開設訓練
- (4) 北条コミュニティセンター以外の避難所鍵保管職員による避難所環境に配慮したベッドやトイレ設置、福祉避難室の開設訓練を行う。
- (5) 警戒対策本部・災害対策本部運営訓練および情報伝達訓練を行う。
- (6) その他、各部局想定による訓練（情報収集など）を行う。

4 孤立集落対策

- (1) ドローンによる孤立地域（大角間地区）の状況確認および物資輸送を行う。
- (2) 自衛隊に出動を要請し、高機動車を使用した人員輸送を行う。
- (3) 市道路維持委託事業者により道路の通行に支障となる障害物などの撤去を行う。

5 消防団および柏崎警察による水防活動

- (1) 浸水箇所への立ち入り制限など、避難誘導支援を行う。
- (2) アンダーパスが冠水した想定に基づき、可搬ポンプによる排水活動および避難誘導の訓練を行う。